

報道各位

2013.02.12

抗アレルギー素材・麹菌発酵大豆培養物『イムバランス』が 「原材料ハイクオリティ認証」を取得

～～『アグリマックス』に続き、サプリメント素材 2 品め～～

ニチモウバイオティックス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井知見、ニチモウ㈱（証券コード 8091）100%子会社）取り扱いの抗アレルギー素材である『ImmuBalance®』（イムバランス）が、ナチュラルメディスン・データベース（NMDB）[注 1]記載対象となる「原材料ハイクオリティ認証」[注 2]を取得しましたので、お知らせいたします。[認証 No. I-130117001002]

当社の健康食品向け素材『AglyMax®』（アグリマックス）が、2011 年 1 月に原材料として日本で初めて同認証を取得しましたが、サプリメント素材として 2 品めとなります。

記

「原材料ハイクオリティ認証」を取得した麹菌発酵大豆培養物『ImmuBalance®』（イムバランス）は、日本の伝統的な麹菌発酵技術に基づいた特許製法で製造された麹菌発酵培養物です。

◆『ImmuBalance®』ハイクオリティ認証 http://www.jahfic.or.jp/ingredient_hq/i001002.html

◆製造特許（ニチモウ）：日本特許：2696057 号、3014145 号、US Patent 5885632、EP Patent 0682877

『ImmuBalance®』は、“プロバイオティクス作用”に加えて、大豆オリゴ糖や食物繊維などにより腸内の善玉菌の増殖を促進させ、排便を促し、腸内環境を改善する目的の“プレバイオティクス作用”、ならびに麹菌発酵における新たな産生物（多糖類、ペプチドなど）により腸内細菌を介さずに、直接生体に作用する目的の“バイोजェニックス作用”を有していることから、それら 3 つの作用の相乗効果によってアレルギーから脱感作（過敏性を除去）をさせます。そのアレルギー脱感作は、一般の乳酸菌製品に比べて、顕著な効果を期待できると思われまます。

『ImmuBalance®』は、国内外の著名な専門家との共同研究で、抗アレルギー機能性を確認し、研究論文を発表してきました。（年月はリリース発表時）

◇ピーナツアレルギーモデルマウスに対する麹菌発酵大豆培養物製品の療法的な効果は、Th1 型反応および Th2 型反応の調節と関連している； 米国・マウントサイナイ医科大学（2010 年 11 月）

◇スギ花粉症の臨床症状緩和における新規栄養補助食品素材である

イムバランスの有効性：パイロット研究； 所沢耳鼻咽喉科（2010 年 11 月）

◇NC/Tnd マウスを用い発酵大豆培養物 ImmuBalance のアトピー性皮膚炎の痒み改善効果； 国立大学法人東京農工大学大学院（2012 年 9 月）



当社では、この『ImmuBalance®』を素材とし、健康食品『イムバランス+ギャバ®』等製品を販売しています。このたびの認証取得によって、改めて『ImmuBalance®』の品質と安全性が認められましたので、一般消費者に向けて、より安心・安全なサプリメントを訴求していきます。

*[注]については、2 ページ目をご覧ください。

「ハイクオリティ認証」を受けた製品は、米国のFDA、NIHはもとより世界の厚生行政に公認されているナチュラルメディスン・データベース（NMDB）日本対応版の成分別製品リストに記載されます。加えて、日本医師会専用データベース、書籍版NMDB（日本医師会・日本薬剤師会・日本歯科医師会総監修）にもハイクオリティ認証製品であることが記載されます。

『ImmuBalance®』ハイクオリティ認証》http://www.jahfic.or.jp/ingredient_hq/i001002.html

以上

◇◇一般社団法人 日本健康食品・サプリメント情報センターHP (<http://www.jahfic.or.jp/>) より◇◇

[注1]

ナチュラルメディスン・データベース（Natural Medicines Comprehensive DataBase）

米国に本拠を置く、健康食品に関する世界標準のデータベースであり、米国のFDA（食品医薬局）、NIH（国立衛生研究所）はもとより、イギリス、カナダ、オーストラリアなど、世界の厚生行政に公式採用されている。

日本では、国立健康・栄養研究所のデータベースがこれを頻繁に引用している。日本対応版は、日本医師会、日本薬剤師会、日本歯科医師会が総監修しており、日本医師会は、HP上で公開して医師会会員17万人が無料で検索できる状態となっている。成分の有効性、安全性といった基本情報だけでなく医薬品との相互作用、症状禁忌、服用量の目安まで網羅されているものは、世界でも他には見当たらない。

[注2] **ハイクオリティ認証**

日本健康食品・サプリメント情報センターが、健康食品・サプリメントの品質・安全性を確認する審査基準を設け、品質・安全性を証明する資料などを確認し、認証する制度。原材料の安全性はもとより、ISOやHACCP等のマネジメントシステム、委託工場を含む製造過程の安全性、製品の安全性を確保する取り組みについての審査も行われる。

【一般社団法人 日本健康食品・サプリメント情報センター】（2010年3月11日設立）

代表理事（理事長） 田中平三

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-24-3-3F

電話番号：03-5840-8191 FAX 番号：03-5840-8192

健康食品・サプリメントの審査、評価、教育に関わる医学・薬学・栄養学・農学・理学・工学・保健学などの研究者人脈と、審査・評価システムと流通システムの構築により、消費者の益に利する健康食品・サプリメントの普及を実現するため、これまで健康食品・サプリメントの研究・評価などに関わってきたメンバーが中心となり発足した。